

2. バックグラウンド変動の事前確認

(1) モニタリングポスト

四電モニタリングポストNo. 1の移設先に基礎等を設置した後、事前に移設前と移設先にてNaIシンチレーションスペクトロメータによる比較測定を行った。

バックグラウンド測定結果は、表1のとおり、有意な差異は認められなかった。

表1 モニタリングポストNo. 1のバックグラウンド測定結果

	測定日	γ 線 線量率 (nGy/h)	宇宙線 線量率 (nGy/h)	総 線量率 (nGy/h)	平均 γ 線線束係数 (($\gamma/cm^2 \cdot s$) (nGy/h))
移設前	10/27	19	26	45	0.119
移設先	10/27	19	28	47	0.122

(2) モニタリングポイント (モニタリングポストNo. 1付近)

四電モニタリングポイントNo. 2において、事前に移設前と移設先にて同期間、積算線量計を配備しバックグラウンド測定を行った。

バックグラウンド測定結果は、表2のとおり、有意な差異は認められなかった。

表2 モニタリングポイントNo. 2のバックグラウンド測定結果

	測定日	測定値 (μ Gy)	92日換算 (μ Gy)
移設前	10/17~10/29	12	92
移設先	10/17~10/29	12	92

3. 代替測定

欠測期間中は、移設前の四電モニタリングポストNo. 1付近に可搬型モニタリングポスト (モニタリングカー) を配備し、連続で代替測定を実施した (図2)。

代替測定期間中において、その他モニタ (四電モニタリングポストNo. 2~4、四電モニタリングステーションおよび四電周辺モニタリングポスト九町越) を含め、指示値に異常は認められなかった。

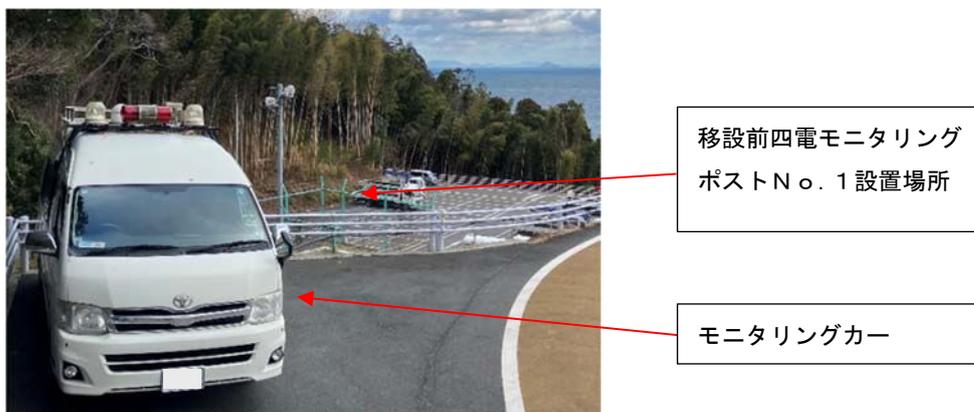


図2 可搬型モニタリングポスト (モニタリングカー) による測定状況

4. 移設前後のモニタ指示値確認

移設後、四電モニタリングポストNo. 1のモニタ指示値より、移設前後の比較を行った。

移設前後でモニタのバックグラウンド値に有意な差異は認められなかった。

(1) 移設前後のモニタ指示値推移

移設前後1週間のバックグラウンド値は同様に推移している。なお、指示上昇は降雨による影響と考えられる。(図3)

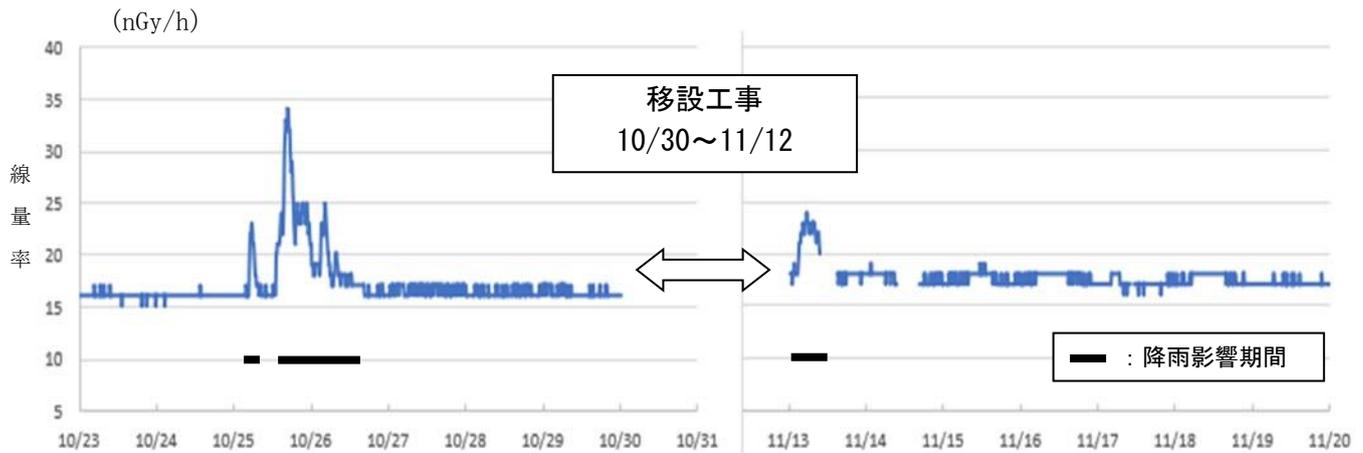


図3 移設前後のモニタ指示値

(2) 降雨影響を除いたモニタ指示値比較

移設前後のモニタ指示値の平均値は、表3のとおり、有意な変動は認められない。

移設前の通常指示値は、表4のとおりであり、移設後の指示値は、通常指示値の変動範囲内にある。

表3 移設前後のモニタ指示値の平均値

	移設前 (10/23~10/29)	移設後 (11/13~11/19)
モニタ指示値の平均値 (降雨影響値は、除く)	16 nGy/h	17 nGy/h

表4 通常指示値 (移設前)

	通常指示値 ^(注)
平均値	16 nGy/h
変動範囲	14~19 nGy/h

(注) 上記通常指示値は降雨時以外の令和6年4月~令和7年3月の統計処理結果より以下の値を用いた。

- ・平均値
- ・変動範囲：平均値±3σ値

5. 実績工程

令和7年9月に移設工事に着手し、11月12日に運用を開始した。

年 月	令和7年			
	9	10	11	12
移設工事		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">3号機運転停止</div>		
		10/30 ▼停止	11/12 ▼運用開始	
	←基礎工事→	据付・調整・試験		
NaI シンチレーションスペクトロメータによる測定		10/27 ▼バックグラウンド変動事前確認		
積算線量計による測定		10/17～10/29 バックグラウンド変動の事前確認		
可搬型モニタリングポストによる測定		10/30～11/12 代替測定		

以 上